

フォナック リモートコントロール 取扱説明書



はじめに

このたびはフォナック製品をお選びいただき、誠にありがとうございます。
フォナック リモートコントロール（以下リモートコントロール）は操作が簡単な使いやすいリモコンです。補聴器の音量変更やプログラム変更が簡単に行うことができ、聞こえの快適さと適切なボリュームが得られます。

ご使用いただく前に、この取扱説明書をよくお読みいただき、正しくお使いください。
取扱説明書で不明な点がありましたら、本取扱説明書に記載されております「お客様相談窓口」までお問合せください。

1. 安全上のご注意（必ずお守りください）

お使いになる方や他の方への危害・財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りいただくことを下記のように説明しています。

- お守りいただく内容を次のように表示し、説明しています。

⊘ 禁止	この表示は取り扱いを誤った場合、「死亡または重傷を負う危険が切迫して生じることが想定される」内容です。
------	---

- 表示内容を無視して誤った使い方をした場合に生じる危害や損害の程度を次のように区分し、説明しています。

⚠ 警告	この表示は取り扱いを誤った場合、「死亡または重傷を負う可能性が想定される」内容です。
------	--

⚠ 注意	この表示は取り扱いを誤った場合、「傷害を負う可能性が想定される場合および物的損害のみの発生が想定される」内容です。
------	---

2. ご使用にあたって

⊘ 禁止	<ul style="list-style-type: none"> 3歳以下の小さなお子様の手の届く所に置かないでください。 レントゲン撮影や CT スキャン等の画像診断機器はリモートコントロールに悪影響を及ぼします。
------	--

これらの撮影を受ける前にリモートコントロールを身体から離し、撮影室の外に置くことを強くお勧めします。また、MRI スキャンは強い磁気を用いるので、MRI 室に入る前には必ず身体から外してください。

- 航空機内や病院など、使用を禁止された区域では、リモートコントロールのご使用をお控えください。電子機器や医療用電気機器に影響を与える場合があります。医療機関内の使用については各医療機関の指示に従ってください。

⚠ 警告

- リモートコントロールは微弱なデジタル信号で補聴器と通信を行います。そのためペースメーカー等医療機関への影響が懸念されます。ご使用の際はペースメーカー等の医療機器から15 cm 以上離してご使用ください。また、ペースメーカー植込み手術をされている方は胸のポケットにリモートコントロールを入れないようにしてください。詳しくは各医療機器の製造元もしくはかかりつけの医療機関にご相談ください。
- リモートコントロールを絶対に分解、または改造しないでください。火災、けが、感電などの事故または故障の原因となります。
- 濡らさないでください。発熱、感電、火災、故障、けがなどの原因となります。使用場所、取り扱いに注意してください。
- 火のそばや直射日光の強いところ、炎天下の車内など高温の場所に放置しないでください。

⚠ 注意

- 販売店において補聴器とリモートコントロールは個別のネットワークを設定しています。リモートコントロールとネットワークの設定がされていない補聴器は操作できません。
- 湿気の異常に多い場所や水分のかかる可能性のある場所では、絶対に使用しないでください。火災や感電、故障の原因となります。
- 次のような場合は直ちに電池を抜いて使用中断してください。異常状態のまま使用すると、事故や火災の原因となります。
 - 異常な状態から回復できないとき
 - 異臭がする、煙が出た、または異常音が発生したとき
 - 本体の内部や隙間に金属片や水などの異物が入ったとき
- 本製品はソノヴァ・ジャパンまたはソノヴァ・ジャパンが指定するサービスセンターによってのみ修理可能です。

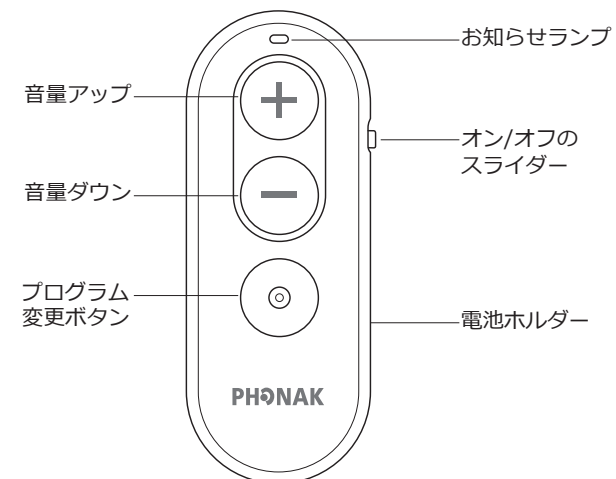
その他の注意事項

- お手入れの際は乾いた柔らかい布をご使用ください。
- お手入れする際に、アルコールや家庭用洗剤（石鹸、洗剤粉等）は絶対にご使用にならないでください。
- 入浴時や水泳、また夏場における車のダッシュボードの上などの高温多湿の場所は避けてお使いください。また、落下や過度の振動を与えることもお止めください。
- 使用済みの電池の処分方法はお住いの自治体の指示に従ってください。
- 長期間リモートコントロールをご使用にならない場合は、電池を抜いてから安全な場所に保管ください。
- コンピュータ端末や強い電磁場の近くでは、通信距離が短くなることがあります。リモートコントロールを安定してご使用になるには、コンピュータ端末等から60cm 以上離す必要があります。
- 本製品は改良のため、予告なく仕様を変更する場合がございます。

3. 本体付属品

リモートコントロール本体
ストラップ
電池
保証書
取扱説明書（本書）

4. 各部の名称



リモートコントロールは、ご使用前にご利用の補聴器とペアリングしておく必要があります。

5. 補聴器対応機種

マーベル 補聴器（パート M-チタン、パート M-10 NW O、パート M-312 NW Oは除く）
パラダイス 補聴器

6. リモートコントロールの操作可能範囲

リモートコントロールの操作可能範囲は補聴器から50cm 程度です。

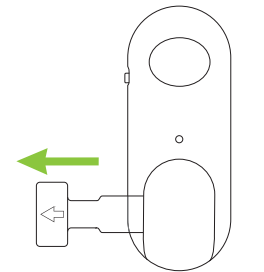
リモートコントロールを使って補聴器を操作するときは、図のようにリモートコントロールを手に持つと操作しやすいです。



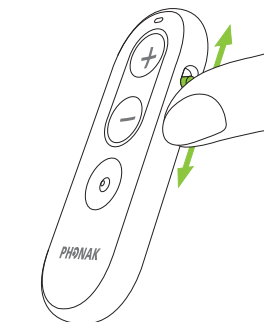
7. リモートコントロールを使用する

ご使用方法

7.1 最初にするごと
電池の保護シートを引き抜いてリモートコントロールを動作させます。



7.2 電源オン/オフの切替
スライダーを使用してオン/オフを切り替えます。



7.3 お知らせランプの種類

3秒間緑色に点灯	電源オン、使用可能
青色に点滅	ペアリングモード
5秒間緑色に点灯	ペアリングに成功
5秒間赤色に点灯	ペアリングに失敗
1秒間緑色に点灯	ボタン操作の確認
橙色に点灯	電池残量少
赤色に点灯	機器エラー
3秒間緑色に点灯	リセットに成功

補聴器とのペアリング

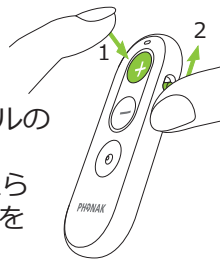
リモートコントロールをご使用の補聴器と共に使用するには、まず補聴器をペアリングする必要があります。

① ペアリング操作は、ご使用の補聴器に対して一度のみ行う必要があります。初回ペアリング後は、リモートコントロールが自動的に補聴器に接続されます。

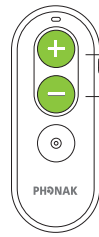
① リモートコントロールは、初めて電源をオンにしたときには自動的にペアリングモードとなります。これはリモートコントロール上のお知らせランプの青色の点滅で示されます。

補聴器の電源をオンにして補聴器をペアリングモードにします。リモートコントロールと補聴器がペアリングされるまで最大3分間かかります。

1. 音量アップの「+」ボタンを長押しします。
2. 音量アップの「+」ボタンを押したままリモートコントロールの電源をオンにします。
3. お知らせランプが青色に点滅したらボリュームアップの「+」ボタンを離します。
4. これでリモートコントロールとご使用の補聴器が自動的にペアリングされます。
5. ペアリングに成功するとお知らせランプが5秒間緑色に点灯し、補聴器からビーブ音が聞こえます。
6. これでリモートコントロールが使用できます。



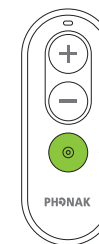
7.4 補聴器の音量の変更



- 「+」を押して音量を上げる
- 「-」を押して音量を下げる

7.5 補聴器プログラムの変更

プログラムスイッチを押すたびに補聴器は次のプログラムに切り替わります。



プログラム変更ボタンを押して補聴器プログラムを変更する

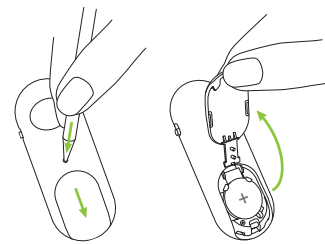
① 補聴器の多機能ボタンの設定によっては、プログラム選択を確認するビーブ音が聞こえないことがあります。

① 変更は、両耳の補聴器に同時に適用されます。

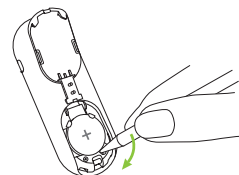
① プログラムに関する個人設定の内容については、お求めの販売店にお問い合わせください。

8. 新しい電池の挿入

8.1 電池ホルダー上部にある小さい穴をペン先などで押しながら電池ホルダーのふたをスライドして開けます。
(ふたは取れません。)

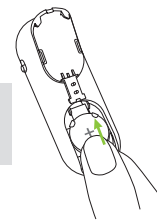


8.2 電池ホルダーをから電池を取り出す

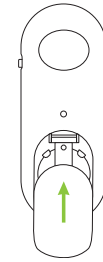


8.3 新しい電池を挿入する

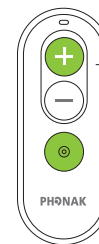
① 使用電池は、コイン型リチウム電池(CR2032)です。



8.4 電池ホルダーを閉じる



9. リモートコントロールのリセット



音量アップ「+」ボタンとプログラム変更ボタンを10秒間以上長押しします。(リセットされるとランプが消えます。)

① リモートコントロールをリセットすると、補聴器とのペアリングが解除されます。

10. 故障かな?と思ったら

ボタンを押してもお知らせランプが点灯しない

- ▶ リモートコントロールの電源がオンになっていることをご確認ください。
- ▶ リモートコントロールの電池を交換してください。

お知らせランプは点灯するが補聴器が反応しない

- ▶ 補聴器の電源が入っていて正しく耳につけられているか確認してください。
- ▶ 補聴器とペアリングしてください。

お知らせランプが赤色に点灯する

- ▶ リモートコントロールをリセットした後、補聴器とペアリングしてください。

11. 保証期間とアフターサービス

- ・ 無償保証期間は、お買い上げ日より 1 年間です。製品に同梱している保証書に「販売店名」「お買い上げ年月日」などが記載されていることを確認の上、大切に保管してください。
- ・ お客様、または第三者による誤った使用、過失、故意または改造による故障の場合は有償修理となりますのでご了承ください。
- ・ 保証期間内の修理の際には、保証書が必要となります。
- ・ 本製品は付属品を含め、改良のため予告なく製品の全部または一部を変更する場合がありますので、あらかじめご了承ください。

シンボルマークの説明



CE 記号は、この機器が欧州連合の指令 93/42/EECおよび無線機器指令2014/53/EUに準拠していることを示しています。



この記号は、取扱説明書に載っている製品説明が EN60601-1 のタイプ B に則っていることを表します。



この記号は、使用者が取扱説明書に書いてある内容を読み理解してもらうことが大事であることを示しています。



この記号は、通常と異なるごみ処理が要求される可能性があることを意味します。処分される際はお客様の自治体が定める方法に従ってください。



EU 指令93/42/EEC に定義される医療機器の製造業者であることを示しています。



Bluetooth® の言葉のマークおよびロゴは、Bluetooth SIG が所有する登録商標です。Sonova AG は、使用許可を得てこれらのマークを使用しています。他の商標および商品名は、それぞれの所有者に属します。

使用/輸送/保管時の環境条件(温度/湿度)



製品の輸送・保管時の周囲温度は-20℃から60℃の間、使用時の周囲温度は 0℃から40℃の間でなければなりません。



製品の輸送・保管時の環境は湿度 90%以下、使用時の周囲湿度は 95%以下(ただし結露しないこと)でなければなりません。



製品の輸送・保管・使用時の気圧は 200 から 1500hPA の間でなければなりません。

電波法認証情報



R 018-190129

Memo

販売店名

製造販売業
ソノヴァ・ジャパン株式会社
〒140-0002
東京都品川区東品川 2-5-8
天王洲パークサイドビル
TEL0120-06-4079 (お客様相談窓口)
FAX0120-23-4080
www.phonak.com/jp/ja



A Sonova brand

PHONAK
life is on